

(別添 10)

指定管理者による公の施設の管理運営状況

令和 4 (2022) 年度

施設名	とちぎ明治の森記念館
施設所管課	県土整備部道路保全課
指定管理者	那須塩原市 (法人番号 8000020092134)
指定期間	平成 31 (2019) 年 4 月 1 日～令和 6 (2024) 年 3 月 31 日

1 施設の概要

施設所在地	那須塩原市青木大字大輪地原27-2462外
施設の概要	① 敷地面積：727.31 m ² 建築面積：616.45 m ² ② 部屋数：居室等 12、浴室 1、台所 1、物置・納戸(6+2) 屋根裏部屋2、地下室2、ホール2 (合計28部屋)
業務内容	① 出入口鍵の開閉、日常の清掃、警備、地域情報に係る展示情報に係る一切の管理業務 ② 法定設備点検（電気・消防）及び定期清掃業務 ③ 設備や照明に係る電気料金及び設備に係る上下水道料金の支払業務 ④ 観覧料の徴収に関する業務 ⑤ 利用者に対する便宜に係る業務 ⑥ 地域情報に係る展示物（資料や生活用品等の展示替え）等効率的な利用運営業務 ⑦ 管理運営業務に付帯する業務

2 収支の状況

令和 4 (2022) 年度

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	4,591	指 定 管 理 ※2	事業費	
	利用料金収入			管理運営費	4,625
	その他収入※1			人件費	4,079
				その他支出※1	
	合計	4,591		合計	8,704
指定管理業務収支差額①			▲4,113		
自主事業			自主事業		
自主事業収支差額②					
収支差額 (①+②)			▲4,113		
備考 (※1 その他収入の主なものを記載)			備考 (※1 その他支出の主なものを記載)		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

令和 3 (2021) 年度 (前年度)

(千円)

収入			支出		
指 定 管 理 ※2	指定管理料	4,591	指 定 管 理 ※2	事業費	
	利用料金収入			管理運営費	3,968
	その他収入※1			人件費	4,005
				その他支出※1	
	合計	4,591		合計	7,973
指定管理業務収支差額①			▲3,382		
自主事業			自主事業		
自主事業収支差額②					
収支差額 (①+②)			▲3,382		
備考 (※1 その他収入の主なものを記載)			備考 (※1 その他支出の主なものを記載)		

※2 指定管理業務に係わるもののみ計上する。

3 利用状況

施設名	項目	令和3（2021）年度 （前年度）	令和4（2022）年度
とちぎ明治の森記念館	開館日数	293日	332日
	利用人数	8,548人	13,328人

4 サービス向上に向けた取組

- ・生活用品・写真・古文書等を展示
- ・大学や研究機関からの問い合わせには、那須野が原博物館と連携し迅速に対応

5 利用者意見への対応

利用者意見の把握方法															
<ul style="list-style-type: none"> ・観覧料徴収業務時の聞き取り ・利用者アンケート 															
○結果															
回答者 465名															
1.年齢	2.性別	3.居住地	4.きっかけ	5.来館回数	6.窓口対応	7.清掃	8.入館料	9.展示	10.再度来館	11.日本遺産	12.開拓の歴史	13.認定	14.講座参加	15.誇り	
10代以下	男性	那須野原市内	知人	始めて	満足	満足	高い	満足	来たい	知っている	知っている	知っている	参加したい	誇りに思う	
61	186	31	72	418	406	425	12	303	185	338	39	65	143	230	
13.1%	40.0%	6.7%	15.5%	89.9%	87.3%	91.4%	2.6%	65.2%	39.8%	72.7%	8.4%	14.0%	30.8%	49.5%	
20～30代	女性	那須地区	市HP	2回目	やや満足	やや満足	やや高い	やや満足	来たい	知っている	知っている	知らない	参加したい	誇りに思う	
71	277	17	21	31	38	32	9	129	262	125	148	398	272	184	
15.3%	59.6%	3.7%	4.5%	6.7%	8.2%	6.9%	1.9%	27.7%	56.3%	26.9%	31.8%	85.6%	58.5%	39.6%	
40～50代	その他	県内	旅行雑誌	3回目	どちらでもない	どちらでもない	適切	どちらでもない	来たい	知っている	知らない	知らない	参加したい	誇りに思う	
148	0	78	64	7	21	7	283	21	17			277		48	
31.8%	0.0%	16.8%	13.8%	1.5%	4.5%	1.5%	60.9%	4.5%	3.7%			59.6%		10.3%	
60代以上		県外	インターネット	4回目以上	やや不満	やや不満	やや安い	やや不満	来たい	知っている	知っている	知らない	参加したい	誇りに思う	
179		339	104	9	0	1	46	11						5	
38.5%		72.9%	22.4%	1.9%	0.0%	0.2%	9.9%	2.4%						1.1%	
			その他		不満	不満	安い	不満							
				204	0	0	115	1							
				43.9%	0.0%	0.0%	24.7%	0.2%							
無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	無回答	
6	2	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	2	2	
1.3%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.4%	0.2%	0.4%	0.4%	0.4%	
合計	465	465	465	465	465	465	465	465	465	465	465	465	465	465	
主な利用者意見（苦情・要望）								対応							
・椅子などの家具の配置について、ただ並べてあるだけに感じられて、残念だった。								・博物館職員などに相談し、配置の検討を行う。							
主な利用者意見（積極的評価）															
<ul style="list-style-type: none"> ・環境がよく、このような建物が良く現存できていると思う。管理が素晴らしいと感じた。 ・初めて訪れたが、当時の記録を後世に残していくのは大切。また訪れたい。 ・華族の生活は、思っている以上に庶民とはかけ離れていたと実感することができた。今後もこの建物を残してほしい。 															

6 指定管理者による自己評価

成果のあった取組・積極的に取り組んだ事項・利用者満足度向上への取組
<ul style="list-style-type: none"> ・日独修好160周年を記念した、特別パネル展を実施し、より貴重な資料を閲覧する機会を提供した。 ・日本遺産魅力発信推進事業として開催した自転車ツアーのコースに組み込み、施設のPRを行った。
今後改善・工夫したい事項
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人観光客への対応 ・日本遺産認定にからめた積極的なPR

7 所管課室による評価

項目	評価の内容	確認内容・所見等	評価
1. 住民の 平等利用の 確保	① 住民の平等利用が確保されたか。	・適正に確保されている。	B
	② 使用許可に関する権限が適正に行使されたか。	—	—
	③ 高齢者、障害者等に対する配慮はなされたか。また、平等利用が確保できない場合の対応は適切か。	・適切に配慮されている。	B
2. 施設の 効用の最大 限発揮	① 施設の設置目的に沿った業務実施がなされたか。	・適正に実施されている。	B
	② 施設の利用促進、県民サービスの向上が図られたか。	・市主催事業や道の駅「明治の森・黒磯」と連携し、施設の利用促進、県民サービスの向上が図られている。	A
	③ 利用者満足度を把握し、満足度の向上が図られたか。	・平成 27 (2015) 年度から満足度アンケートを実施。満足度を把握し、満足度向上に取り組んでいる。	B
	④ 利用者からの意見、苦情に対して適切な対応がなされたか。	・適切に対応されている。	B
	⑤ 施設、設備、備品の維持管理や安全管理は適切になされたか。	・適切に管理されている。	A
	⑥ 指定管理者の創意工夫により業務改善等がなされたか。	・日本遺産認定のPRなどを行い、業務改善されている。	A
3. 管理を 安定的に行 う物的人的 基礎	① 組織体制は適正か。	・適正である	B
	② 収支は適正でバランスがとれたものか。	・協定上市の負担とされている費用分についてマイナスとなっているが、それを除くとおおむね適正である。	B
	③ 経費の縮減に取り組まれてきたか。	・適切に取り組んでいる。	B
	④ 人材育成は適切に実施されているか。	・適切に実施されている。	B
	⑤ 危機管理体制（事故、緊急時の対応）は確保されているか。	・協定書において緊急時の対応、リスク分担表等を定め、適正に確保されている。	B
	⑥ 県や関係機関との連携体制は確保されているか。	・随時連絡を取り合い、適正な連携体制がとられている。	A
4. 個人情報 保護	① 個人情報の保護についての措置が計画どおり実施されているか。	・適正に実施されている。	B
	② 情報公開は適切になされているか。	・文書等の開示に関する規定を制定しているが、開示請求はなかった。	B
5. その他	① 施設の特徴にふさわしい自己評価がなされているか。	・適正にされている。	B
	② 自主事業が計画どおりに実施されているか。	・適正に実施されている。	B
	③ イベント等を実施している場合は、地域との連携が図られているか。	・日本遺産関連イベントの実施等、地域との連携が図られている。	A
	④ 環境への配慮（騒音・光害対策、ごみ削減等）がなされているか。	・適正に配慮されている。	B
	⑤ その他管理運営上の特記事項	・全入館者の検温、入館者数の制限、換気等、適切な感染対策がなされている。	B

総合的な評価

- ・施設の管理運営については、館内の整理整頓や清掃、設備点検、簡易修繕を行うなど、適正に実施されている。また、施設の管理に関する各種報告や協議等も迅速に行われている。
- ・臨時職員による青木邸及び那須野が原の開拓史等の解説は、同邸の歴史的価値等の理解促進に欠かせないものであり、引き続き、利用者の満足度向上を図ること。
- ・令和4年度は、日独修好160周年記念の特別パネル展の実施や、日本遺産魅力発信推進事業での活用など、利用者満足度の向上や施設のPRに積極的に取り組んだ。今後はコロナ禍収束後の観光客の増加が見込まれることから、インバウンド等の新たな利用者確保に努められたい。
- ・今後も、適正な管理運営を維持・継続するとともに、施設のPRの充実及び魅力向上など、より一層のサービス向上を図ること。

※「評価」欄には、以下の指標により判定した結果を記載すること。

- A：事業計画に対して優れた取組となっている。
- B：事業計画どおりの取組となっている。
- C：事業計画に対して劣る取組となっている。
- D：事業計画に対して著しく劣る取組となっている。